

ハ乙女

編集 南山見公民館
発行

平成13年10月30日発行

No. 71

富山県東砺波郡井波町川原崎
TEL (0763) 82-5176

御仏の供花に野菊を手折り来る
篠原笑子



環境美化運動実施

公民館成年部会長

狩野和浩

私達、南山見公民館成年部は七月一日(日)、環境美化運動の一環として、南山見地区全戸について、家屋周辺の害虫駆除を目的とした薬剤散布を行いました。

梅雨空の合間、晴天に恵まれて、毎年減少傾向の会員及び役員の協力を得て、パワーと手際の良さで予定されていた終了時刻よりも早く終了することが出来ました。終了後、顔や手を薬剤で真っ白にしながらも、全員、達成感と安堵の表情で満ちていたようでした。

平成二年より続いた恒例の環境美化運動が、今年も無事終了することができ、また健康と福祉の祭典において保健衛生協議会長より表彰を受け、感謝の気持ちを込めて関係各位にお礼を申し上げます。

2001体力づくりレクリエーション 富士山登山

南山見公民館



富士山登山に参加して

去る八月四〜五日「体力づくり」行事の一環として、当公民館創設以来初めての富士山登山が行われた。

立山か医王山ぐらしか登っていない私には、多少不安もありましたが、「生涯の思い出に」と胸をふくらませ参加しました。

当日は好天に恵まれ、公民館前を出発したバスは、長野―甲府盆地の葡萄畑を通り、河口湖を経て富士吉田より、五合目に到着、夕食をとった。食事後約4km程歩き気圧に体をならしながら六合目の山小屋で仮眠。

午前零時出発。小屋を出ると風はないが寒かった。登頂を目指す人が徐々に増え始め、長い列ができた。七合目八合目は、長い長い道のりで、岩石と火山灰の急坂道をジグザグに、ひたすら歩き続ける。外界は深夜で何も見えないが、頂上をめざす登山者のヘッドライトが、急坂を登るホタルのように見える。しだいに体力の消耗が激化し、隣人との会話も少なくなり、立ち止まる回数も多くなった。気圧が低くなって、携帯ボンベで酸素補給をする人もいた。

登頂寸前にさしかかる。我々の位置は水平線上に延びた雲の上にいることに気づく。茶褐色と白色の帯状雲の情景が何とも神秘的。時計を見ると、午前四時五十分、御来光である。

思わず両手を合わせた。この瞬間私は、眼下に広がる幻想的な一大パノラマの雄大さに感動した。

富士山頂上浅間大社奥宮に参拝、記念撮影などの後、富士山頂をあとにした。

ふりかえれば歩き続けて十五時間、よく体力が続いた。全員無事で帰れたし、二十一世紀初の忘れられない人生のひとつとなった。

(須川義孝 記)



富士登山証明書

様

あなたは日本一高い標高3,776米の世界の奇峰
富士山を征服し、無事に下山されたことを、
ここに証明いたします。

平成 13 年 8 月 5 日

富士山五合目駅周辺



山頂：大芝原上野



富士山登山に参加して

今年、富士山登頂の旅とのことで、登山靴、防寒具を新調した。

午前七時三十分公民館を出発。「大王わさび園」にて昼食、河口湖畔より雄大な富士山が裾野まできれいに見え感激。スバルラインを抜けて、五合目に到着。六合目の山小屋「雲海荘」まで4kmを、一時間かけてゆっくり歩く練習からのスタート。山小屋に六時頃に到着。

穴ぐらのような部屋に十五人、一畳に二人の割り合い、狭くて身動きできない。

睡眠出来ぬまま夜中十二時出発、しばらくのあいだ月の光で電池もいらぬほど。七合目、八合目は長い長い道のりだった。

日の出のシャッターチャンスをねらって登ったが、「あっ雲が邪魔する、あー、あー」の残念のため息。しかし頂上からは歓声の音が。上を見上げると朝日が頂上を照らしていた。

頂上に着いたのは六時半。寒い。零度ぐらいノ噴火口の大きな、深いお鉢にビツクリ。下山の四時間も、登るくらい大変だった。何回もスベった。疲れたけど、満足した二日間であった。

(松井正子記)

公民講座

公民講座に寄せて

女性プラン推進員 箭原潤子



去る六月十九日、藁口勝美先生を迎え「これからの男女共同参画社会に向けて」の講演は、現在国をあげて取り組まれている大きな流れです。富山県も、平成十一年六月全国的にも早く男女共同参画基本法が制定された所です。他に先がけて公民講座で先生のお話を聞く機会が出来たのは、とても素晴らしいことと思えました。

現在、我が国は世界に類例をみない少子高齢化社会を迎え、今までの社会システムでは十分対応できない状況を招いています。これからの社会が発展するためには、それぞれの個性と能力を十分に発揮して男性女性それぞれが責任を担う社会が必要とされます。

お互いに話し合い協力し合って、より良い社会、活力ある社会に向けて一歩一歩努力していきたいと思っております。

二世交代交流

ラジオ体操・ミニマラソン 教育懇談会

町民会議支部長 高橋憲雄



七月二十日、子供達は家族と一緒に空き缶・空き瓶など拾いながら集まって来ました。

昨日まで降っていた雨も上がり、全員によるミニマラソン、老いも若きも体がはぐれた所でグラウンド

一杯に広がり、軽やかなリズムに乗ってラジオ体操を行い、心地よい汗を流しました。

七月二十五日、教育懇談会を開催しました。小・中学校より校長先生始め六名の先生方に出席頂き、来年度より学校週五日制がスタートすることにより学校はどう変わるうとしているのか、地域や家庭との連携の在り方について、ご説明を頂きました。

この後、グループに分かれての先生方と父兄の皆さんの熱心な懇談会に大変盛り上がり、予定時間をオーバーしました。今後も、学校・家庭・地域の連携をはかり、子供達を見守っていききたいと思います。



社会奉仕

草むしり清掃

老クラブ婦人部長 田中美智子



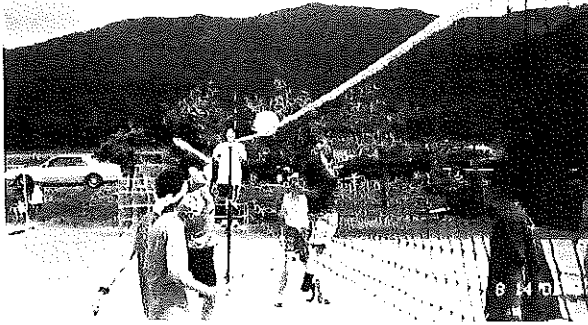
九月二十日、「全国一斉社会奉仕の日」に合わせ、老人クラブ並びに保育所母の会合同で総勢百名余りの人が集まり、公民館グラウンド、農村公園・保育所周辺の「草むしり清掃」を行った。

草刈機を使う人、草むしりをする人、箒で掃く人、一輪車でゴミを集める人などなど、三日後に行われる地区体育祭に気持ちよく使っていたらと、心地よい汗を流した。

ともすれば、奉仕の精神がうすれかけている今日この頃、大人も子供も「奉仕の心」を忘れず生きていけたらと、出されたお茶を飲みながら思ったひとときでした。

この活動に参加して戴いた人達に心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

第22回 ソフトバレーボール大会と 第24回 八乙女フェスティバル



大会当日は、今夏を象徴するよう
な暑い一日でした。汗だくでつかん
だ優勝は、平成九年以来四年ぶり。
通算二回目の美酒を味わいました。
早朝練習ノ、決勝トーナメントまで、
全員でカバリの清玄寺バレーをやり
ぬく持久力が鍛えられました。
ところで、九戸の町内で、九人制
バレーに参加するだけでなく、優勝
まで出来るのはなぜでしょう。答え
は簡単。まとまるのに丁度良いんで
す。大会で一年分の健康作りをする
人、張り切りすぎて当日に疲れのピー
クが来る人、体を動かすのが本当に
好きな人など、いろんな個性を持つ
九人だからこそ一つになれるんです。
今後は、今年の大会を通じて一層

九戸の戸数でつかんだ優勝!

祝 寿賞のみなさん

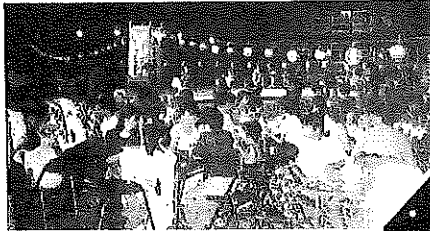
武田久太郎 様

満100歳 おめでとうございます

- | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------------|
| 吉田文二 | 山本伊次 | 山本イヌ | 傘寿 (80歳) 11名 | 山崎国子 | 森千代 | 川原一若 | 池田ハナ | 山本太作 | 箭原たか | 山本しず | 箭原菊市 | 米寿 (88歳) 5名 |
| 院瀬見四区 | 院瀬見四区 | 院瀬見三區 | | 院瀬見三區 | 院瀬見三區 | 院瀬見三區 | 院瀬見三區 | 院瀬見三區 | 院瀬見三區 | 院瀬見三區 | 院瀬見三區 | |
| 院瀬見四区 | 院瀬見四区 | 院瀬見三區 | | 院瀬見三區 | 院瀬見三區 | 院瀬見三區 | 院瀬見三區 | 院瀬見三區 | 院瀬見三區 | 院瀬見三區 | 院瀬見三區 | |
| 院瀬見四区 | 院瀬見四区 | 院瀬見三區 | | 院瀬見三區 | 院瀬見三區 | 院瀬見三區 | 院瀬見三區 | 院瀬見三區 | 院瀬見三區 | 院瀬見三區 | 院瀬見三區 | |

盆おどりに参加して

はじめまして。
私達は、マレーシ
アから来ました。東
洋紡の研修生です。
一月から十二月まで
日本に住んで、日本
語と仕事を習ってい
ます。お盆休みは、も
う終りましたが、一
泊二日で松田お父
さんの家(松田博志
様宅)へ行きました。
私達は南山見公民館
へ盆おどりを見に行っ
て、盆おどりを習



あのおどりは、楽しくて嬉しい時
におどります。日本とマレーシア
は習慣が違います。マレーシアの
アイディルフィテイリ祭りは家か
ら家へお菓子を食べて歩きま
ります。日本には盆おどりと八文字焼きが
あります。初めて八文字焼きを見
てびっくりしました。不動滝も行
きました。きれいでしたよ。
お盆休みはたくさんいい思い出
ができました。私達はこの経験を
忘れません。
(リレー、シヤザマヒヤシ、アバハリ記

いました。おど
りはゆつくりで、
輪になっておど
て難しかったで
す。私達の国の
伝統的なおど
りを教えました
が、どうでしたか?

ウッド染め

七月三十一日にそめものをしに行きました。
はじめに、先生たちがつくったものを見せても
らいました。きれいで
した。わたしたちもつ
くれるかなあ、と思
いました。つくるとき、ちよつと
むずかしそうに思えてしまいま
す。でも上手にできたらしいと
思ってやってみると上手にでき
ました。うれしかったです。ひ
つじの毛もそめました。そめる
とき、「マヨネーズ」のにおい
がしてビックリしました。たい
へんたのしかったです。



そめものをして

小はし かな



地区体育祭

六組監督 池田誠吉

九月二十二日

秋晴れの下、南山見地区の大イ
ベント、第24回
地区体育祭が行
われました。
今年準備体
操として体育指
導員の指導のも
と「みんなの体
操」から始まり、
各チームそれぞ



きな人の中を走る姿は会場の人達か
ら温かい声援が送られました。
二十一世紀の始まりとして杯が新
しくなり、一層楽しみが増えました。

れ力の入った競技
が行われました。
その中で毎年のご
とですが一喜一憂
しながらも沖チー
ムの団結力をもつ
て優勝することが
できました。また
年代別リレーでは
選手がなかなか揃
わず小さな子が大

第30回 町体育祭

南山見町内会長代表

岩崎 寛



さわやかな秋空の下、第30回町体
育祭が去る十月七日開催されました。
南山見地区をライバルとした熾烈な戦
いが繰り広げられ、今回は前回の一
点差逆転勝利と違い、七点差での逃

げ切り連続優勝でした。
内容を振り返って見ますと、前半
戦は練習量の差なのか南山見地区にリ
ードを許しましたが、後半戦はその危
機感から気合いと団結力でもってそ
の差を跳ね返しました。特に「玉入
れ」でその気運は最高潮に達し、お
家芸の「障害物レース」・「年代別リ
レー」で優勝を確定的なものにしま
した。
たまたま与えられた、監督という
大役を無事連続優勝という形で来年
に引き継げたことに安堵すると共に、
充実した一日を過ごせたことを皆様
に感謝いたします。

受賞のよろこび

- 井波町社会福祉協議会長表彰
- 高嶋清典さん
- 双葉グループ
- 若葉グループ
- 井波町老人クラブ連合会長表彰
- 沖福寿会
- 保健衛生協議会長表彰
- 島和子さん
- 南山見公民館成年部
- 歯ッピースマイル大賞
- 高嶋夏樹さん(五歳児)
- 梅村麻衣さん(小六)
- 松井拓人さん(中三)
- 富山県スポーツ奨励賞ほのぼの賞
- 山崎鈴枝さん

第3回 スーパーキック ペーヌボール大会

恒例となりました第3回スーパー
キック大会も各地区より夏暑い
夜を楽しく過ごしました。成績は次
の通りです。

- チーム4区 寺見4区
- チーム2区 連院2区
- チーム1区 代見1区
- チーム1区 勝院1区
- チーム1区 次勝院1区
- チーム1区 優勝院1区

行事予定

- 11月11日(日) 第24回南山見地区八乙女文化祭
- 11月22日(木) まちづくりを語る会
- 11月27日(火)~ 第18回ビーチボール大会
- 12月9日(日) 児童クラブクリスマス会
- 平成14年1月4日(金) 新年のつどい

編集後記

好天に恵まれた井波町体育祭。玉入れ
に参加。「二位とってこいよ」の声に
プレッシャーを感じての入場。二回の合
計による結果発表。「二位八組」のアナ
ウンスに飛び上がって喜びました。この
日は、南山見地区の団結力に感激した一
日でした。
その翌日「アフガン空爆」のニュース
が朝から報道されました。飲む水にも困
る難民の人たちと、スポーツや文化に親
しむ日々を送っている私たち。同じ時を
生きているのにも思うと、平和がいかに
大切か改めて感じています。(田村美峯)

御寄付

一、地区体育祭優勝杯・次勝杯
滝田栄三様

お知らせ

第24回地区八乙女文化祭の舞
台発表の出演者、及び展示作品
を募っています。
参加希望の方は、お早めに事
務局までご連絡お願いします。